



大手門(現：西条高等学校 正門)

## 西條藩 陣屋跡

2023.01.22  
西条市

西條藩陣屋跡に建ち、堂々とした風格を感じさせる大手門。陣屋の歴史は長く、寛永13年(1636)にこの地に移封された一柳氏によって築かれた。現在の大手門は、紀州徳川家分家・松平氏によるもので、この地のシンボルとして多くの市民に親しまれている。現在は西条高等学校の正門として、登校する生徒を迎え入れている。大手門をくぐることは、西条高生の誇りである。ふだんの大手門は、陣屋跡のお堀を静かに見つめているが、秋の「西条まつり」には、門前にだんじりが集結し、多くの人々で賑わう。